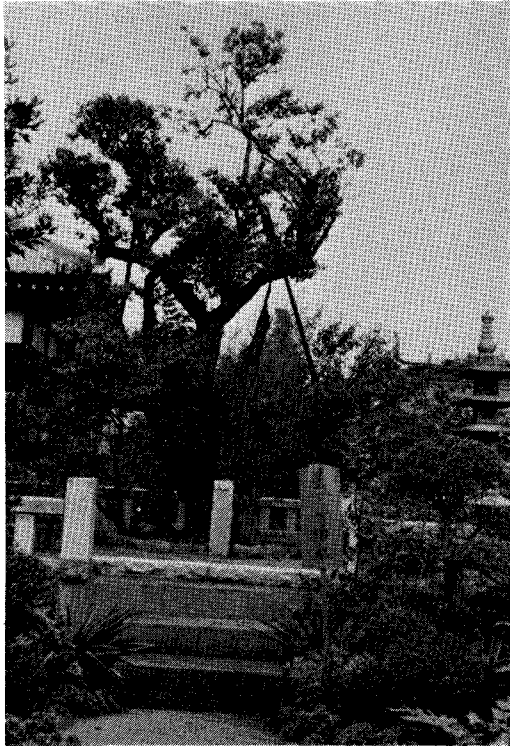


天文ハイキング [IX]

星降りの霊梅

710年前の9月の出来事、日蓮上人は龍の口にて所謂法難をのがれ、佐渡に流罪の途中相模国依智郷（現在の厚木市依知）の本間六郎左エ門邸に宿泊したが、その夜、文永8年（1271年）9月13日、屋敷内の観音堂にて月



星降りの梅——妙純寺（厚木）

55.8.24 箕輪氏撮影

に向って問答中突然明星の様なものが降って庭の梅の枝にかかり庭内の兵士達は驚きうろたえたと云う。

龍の口にては「月の如くなる光りもの鞠のやうにて辰巳の方より戌亥の方に光り渡り」お蔭で首をはねられずに助かった。広瀬秀雄先生著「年、月、日の天文学」の中で、龍の口のは流星であり、依智のは金星の最大光輝ではないかと述べて居られる。

「星降りの霊梅」は厚木市依知地区内に3ヶ所あり、妙伝寺（上依知）蓮生寺（中依知）妙純寺（金田）の3寺で共に霊梅と称する梅の古木があり、いずれが本物かは判定出来ない。なお妙伝寺の山号は星梅山星降院、蓮生寺は梅香寺とも云い、妙純寺は明星山と称す。いずれも本間家の邸宅であったことは事実であろう。妙純寺の霊梅は見事な枯木で、近くに古井戸があり、ここに星が落ちたと伝えられている。他の二ヶ所には井戸はない。又妙伝寺には丈六の釈迦立像（江戸期）があり、一見に値する。交通は小田急本厚木駅前より相模原駅行きバスの便がある。（森久保 茂）

◇ 9月の天文暦 ◇

日 時	記	事
3 22	海王星	留
5 16	月	最遠
6 22	上弦	
8 3	白露	(太陽黄経 165°)
14 12	望	
17 13	月	最近
21 5	下弦	
23 12	秋分	(太陽黄経 180°)
24 1	水星	東方最大離角
28 13	朔	

◇ 9月の日月惑星運行図 ◇

